

精神科専門医制度規則

第 1 章 総則

第 1 条 公益社団法人日本精神神経学会（以下、学会）の制定する精神科専門医制度は、患者の人権を尊重し、精神・身体・社会・倫理の各面を総合的に考慮しつつ、精神医学および精神科医療の進歩に応じて、精神科医の態度・技能・知識を高め、すぐれた精神科医の養成と生涯にわたる相互研鑽を図ることにより、精神科医療、精神保健の向上と社会福祉に貢献し、もって国民の信頼にこたえることを目的とする。

第 2 条 前条の目的を達成するため、学会は専門医制度委員会を設置し、精神科医療に関する学識および経験を有する医師を精神科専門医（以下、専門医）として認定し、さらに本制度を維持するための事業を行う。

第 2 章 委員会

第 3 条 専門医制度委員会は、統括機関として常任委員会をおき、その下に次の委員会を置く。

- (1) 専門医研修委員会
- (2) 研修施設群審査委員会
- (3) 指導医資格認定委員会
- (4) 専門医試験委員会
- (5) 生涯教育委員会
- (6) 専門医制度整備委員会
- (7) その他、本制度の業務を行うために常任委員会が必要と認めた場合は理事会の承認を得て委員会を設置する。

第 4 条 前条の委員会は、次の業務を行う。

- (1) 教育研修に関する業務
- (2) 精神科専門医制度研修施設（略称：専門医制研修施設、以下、研修施設）の認定審査・更新審査に関する業務
- (3) 研修施設情報の登録および研修施設認定証の交付に関する業務
- (4) 精神科専門医制度指導医（以下、専門研修指導医）資格の認定・更新に関する業務
- (5) 専門医資格の認定審査・更新審査に関する業務
- (6) 専門医情報の登録、専門医認定証の交付に関する業務
- (7) 機構や他の学会と連携し、この制度を適切に運用するための業務
- (8) その他、制度の運用に必要な業務

- 第 5 条 第 3 条に規定する委員会の委員は、理事会の承認を得て、理事長が委嘱する。
- 2 委員の任期は 2 年とし、その再任を妨げない。
 - 3 委員に欠員が生じた場合は、理事会の承認を経て、補充するものとし、その任期については前任者の残任期間とする。

第 3 章 専門医の認定と登録

- 第 6 条 学会は、次の各号のいずれにも該当するものであって、なおかつ専門医認定試験に合格したものを専門医として認定する。
- (1) 日本国の医師免許証を有するもの
 - (2) 精神科臨床研修開始時に学会員であるもの
 - (3) 5 年以上の臨床経験を有するもので、第 9 条に規定する研修施設において施行細則に定める研修ガイドラインにより、精神科臨床研修を 3 年以上受け、その課程を修了したものの

- 第 7 条 前条により専門医と認定されたものは、学会に登録され、専門医認定証の交付を受ける。

第 4 章 研修施設

- 第 8 条 学会は、施行細則に定める基準にもとづいた専門医制度委員会による審査を経て、研修施設を認定する。

- 第 9 条 前条の規定により認定された研修施設に対して、研修施設認定証を交付する。

- 第 10 条 研修施設の認定を受けた施設は、5 年ごとに認定の更新をしなければならない。

第 5 章 専門研修指導医の認定・更新

- 第 11 条 学会は、施行細則に定める基準にもとづいた専門医制度委員会による審査を経て、専門研修指導医を認定する。

- 第 12 条 前条の規定により認定された専門研修指導医に対して、専門研修指導医認定証を交付する。

- 第 13 条 専門研修指導医の認定を受けたものは、5 年ごとに認定の更新をしなければならない。手続きは「精神科専門医制度指導医認定・更新に関する施行細則」に定める。

第 6 章 専門医の認定更新

第 14 条 専門医の質の確保、生涯教育の重視、精神科医療の場の質の向上を目的として、専門医資格の認定の更新を行う。

第 15 条 専門医の認定を受けたものは、5 年ごとに認定の更新をしなければならない。

- 2 認定の更新をしようとするものは、施行細則に定める基準にしたがって、研修しなければならない。

第 7 章 専門医の資格喪失・取り消し・停止

第 16 条 専門医は、次の各号のいずれかに該当するときは、その資格を喪失する。

- (1) 医師としての資格を喪失したとき
- (2) 学会員としての資格を喪失したとき
- (3) 専門医としての資格を辞退したとき
- (4) 専門医の認定更新をしなかったとき、認定されなかったとき

第 17 条 学会は、次の各号のいずれかに該当する場合、専門医制度委員会、理事会の議決をもって専門医の資格を取り消す。または期限付きで資格停止とする。

- (1) 専門医としてふさわしくない行為があったとき
- (2) 専門医認定審査申請に重大な誤りがあったとき

第 8 章 補 則

第 18 条 この規則の変更は、代議員総会の議決を経なければならない。

第 19 条 この規則の施行に必要な細則は、別に定める。

附 則

- 第 1 条 この規則は、平成 16 年 5 月 21 日から施行する。
この細則は、平成 17 年 5 月 19 日から改定施行する。
この規則は、平成 18 年 5 月 12 日から改定施行する。
この規則は、平成 22 年 5 月 21 日から改定施行する。
この規則は、平成 23 年 1 月 1 日から改定施行する。
この規則は、平成 24 年 5 月 26 日から改定施行する。
この規則は、平成 27 年 6 月 3 日から改定施行する。
この規則は、平成 27 年 9 月 23 日から改定施行する。